

FAX : 0749-28-8473

滋賀県立大学公開講演 (3/14) 申込書

氏名	ふりがな	
住所	(〒)	
電話番号	(自宅)	(携帯)
E-Mail		

申込・
問合せ先

公立大学法人滋賀県立大学 地域連携・研究支援課 公開講演担当

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

E-mail : chiiki_grp@office.usp.ac.jp TEL : 0749-28-8616 FAX : 0749-28-8473

※申込後、事務局より受付完了の旨連絡します。

個人情報については、当課の事業案内以外の目的で使用することはありません。

講師プロフィール



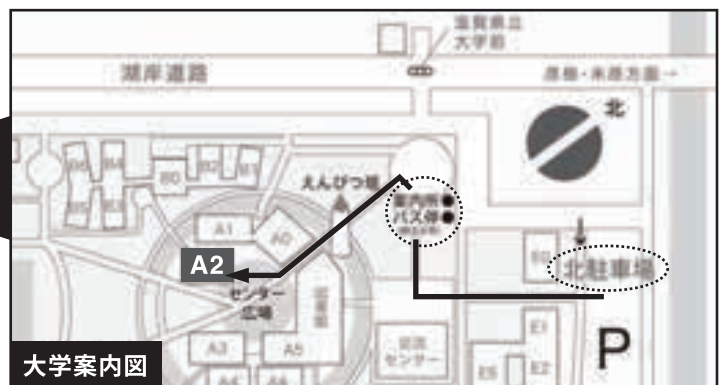
澤田 康彦氏
Sawada Yasuhiko

1957年滋賀県生まれ。1982年平凡出版(現マガジンハウス)に入社。『BRUTUS』『Tarzan』『Olive』等の編集者、書籍部編集長等を務める。マガジンハウス退社後、フリー編集者を経て、2015年『暮しの手帖』編集長に就任。2019年11月同社退社。フリー編集者・エッセイストとして家族のいる京都と、母のいる滋賀、仕事場の東京を行き来する日々。最新編集本に『戦中・戦後の暮しの記録』シリーズ全3冊、最新エッセイに『ばら色の京都 あま色の東京-『暮しの手帖』新編集長、大いにあわてる』(PHP研究所,2018年)がある。妻は女優の本上まなみさん。



面矢 慎介氏
Omoya Shinsuke

1954年生まれ。滋賀県立大学人間文化学部生活デザイン学科教授。専門は道具学、デザイン史、考現学。「道具」をキーワードに、道具の歴史、生態、デザインの研究をおこなってきた。特に、家庭用機器のデザインの変遷について詳しい。著書に、『生活学第七冊』(共著,日本生活学会編,ドメス出版,1981年)、『暮らしの中のガラスびん』(共著,GK道具学研究所,東洋ガラス(株),1994年)、『英国と日本における近代家庭機器の発展過程およびデザイン変遷に関する研究』(単著,私家版,2004年)、『道具学への招待』(共著,道具学叢書編集委員会,ラトルズ,2007年)など。



【会場】 滋賀県立大学A2-202教室
彦根市八坂町2500

滋賀県立大学
The University of Shiga Prefecture

暮らしの中の「^{たの}愉しいこと」

美しい暮らしを編む

参加費
無料

2020年
3月14日(土)

会場：滋賀県立大学
A2-202 教室

プログラム

13:00 受付
13:30 開演
13:35 ~ 14:55 講演
15:05 ~ 15:50 対談

令和の時代を迎え、世の中の変化と大事にすべきものを改めて考えてみませんか。

1948年の創刊以来、自分たちの暮らしを大事にすることを一番に考え、多くの読者に支持されてきた『暮らしの手帖』前編集長の澤田康彦氏をお招きし、講演会を開催します。

滋賀県出身の澤田さんが、4年間、編集長として体験してきた『暮らしの手帖』の雑誌づくりから得た新鮮な経験、感動をお話しいたします。

後半は滋賀県立大学生活デザイン学科・面矢慎介教授との対談を行い、モノや情報があふれる中で、自らの暮らしを美しくつくっていく方法やヒントを語っていただきます。



進行：面矢慎介氏
滋賀県立大学
人間文化学部生活デザイン学科教授



講師：澤田康彦氏
編集者・エッセイスト、『暮らしの手帖』前編集長

定員…………… 一般対象250名(申込先着順) ※要事前申込 申込期限3月9日(月) 必着

参加費…………… 無料

申込方法…………… 裏面の申込書をご利用いただき、FAX、郵送、ハガキ、メールで申込下さい。
事務局より受付完了の旨連絡します。

申込・問合せ先… 滋賀県立大学地域連携・研究支援課
(TEL) 0749-28-8616 (FAX) 0749-28-8473 (E-mail) chiiki_grp@office.usp.ac.jp
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

主催…………… 滋賀県立大学